

●家庭・業務部門の省エネの促進

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2016年度(平成28年度)>
省エネ性能の高い設備・機器の導入促進	市民、事業者に対し、省エネ性能の高い機器・設備への更新を促進するため、必要な支援を行います。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業 〔環境局〕	助成件数:1,344件 (太陽光発電331件, 家庭用燃料電池531件, HEMS365件, 蓄電池117件)
	一定規模以上のエネルギーを使用する事業者等に計画的な温室効果ガスの排出削減等を促すため、地球温暖化対策計画書制度等の導入について検討します。	事業所省エネ計画書制度 〔環境局〕	平成29年度より詳細に制度検討中 平成30年度から運用開始予定
	省エネ講習会等を通じて、事業者に対し国や県等の補助助成制度や省エネ手法等について積極的に情報提供します。	省エネサポート事業 〔環境局〕	福岡市内事業者向け省エネセミナーの開催(H28.6.23, H28.12.6) 参加者数:約110人
	次世代自動車の利用環境整備(EV・PHV充電設備の設置)の支援やEV, PHV, FCVの導入を促進します。	電気自動車購入等補助 次世代自動車展示・試乗会 〔環境局〕	電気自動車等購入補助:85台 電気自動車用充電設備設置補助:1基 次世代自動車展示・試乗会の開催(H28.10.22~23)
建築物の省エネ化	建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等による省エネ基準の適合や低炭素建築物等に関する最新の動向における情報提供を積極的に行います。	建築物の省エネルギー計画 低炭素建築物の認定 〔住宅都市局〕	省エネ計画書届出件数:707件 低炭素建築物認定件数:66件
省エネ型ライフスタイル・ビジネススタイルの構築	ECOチャレンジ応援事業等、日常生活や事業活動で効果の高い省エネ行動のきっかけづくりを促進します。	ECOチャレンジ応援事業(交通系ICカードポイント付与) 〔環境局〕	交通系ICカードポイント付与:773件
	福岡市環境行動賞や緑のカーテンコンテスト等、好事例等を情報発信し、多くの人々が積極的に省エネ行動を行うように促します。	緑のカーテン 福岡市環境行動賞 〔環境局〕	緑のカーテン実施市有施設数:233施設 緑のカーテンコンテスト応募件数:69件 福岡市環境行動賞(表彰式H28.6.7)
	福岡市地球温暖化防止市民協議会、(一財)省エネルギーセンター、福岡県地球温暖化防止活動推進センター等の各種団体と連携しながら、啓発活動を推進します。	福岡市地球温暖化防止市民協議会 地球温暖化防止シンポジウムの開催 〔環境局〕	福岡市地球温暖化防止市民協議会会員数:137団体 地球温暖化防止シンポジウムの開催(H28.10.22) 参加者数:約140人

●再生可能エネルギーやエネルギーマネジメントシステム等の導入・活用

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2016年度(平成28年度)>
再生可能エネルギーの導入推進	清掃工場での廃棄物発電や水処理センターでの消化ガス発電等について、効率的な発電や排熱利用を引き続き推進します。	ごみ焼却熱等の有効利用 〔環境局・道路下水道局〕	清掃工場(臨海工場及び西部工場の合計値) 総発電電力量:140,544千kWh 水処理センター(中部TCと和白TCの合計値) 消化ガス発電(場内利用) 総発電電力量:5,120千kWh
	下水処理の過程で発生するバイオガスから水素を製造し、FCVへ供給する研究等を進めます。	水素リーダー都市プロジェクト ~下水バイオガス原料による水素創 エネ技術の実証~ 〔経済観光文化局・道路下水道局〕	水素製造設備の長期運転に対する耐久性や維持管理費の低減に向けた自主研究を実施
	市有施設等の活用による再生可能エネルギーの導入を推進します。	市有施設における再生可能エネルギー導入推進(メガソーラー発電の推進, 市有施設屋根貸し太陽光発電事業等) 〔環境局〕	市有施設への再生可能エネルギー導入状況 ・太陽光発電 メガソーラー 施設数5 発電出力5,320kW その他 施設数179 発電出力2,380kW ・バイオマス発電 廃棄物発電 施設数4 発電出力80,900kW その他 施設数2 発電出力1,695kW ・小水力発電 施設数2 発電出力131kW ・風力発電 施設数2 発電出力3kW 合計 施設数194 発電出力90,429kW
エネルギーマネジメントシステムの導入・普及	HEMS・BEMS等のエネルギーマネジメントシステムや蓄電池等の導入を促進します。	住宅用エネルギーシステム導入促進事業(再掲) 〔環境局〕	助成件数:1,344件 (太陽光発電331件, 家庭用燃料電池531件, HEMS365件, 蓄電池117件)
	家庭用燃料電池をはじめとし、コージェネレーションシステム等の導入を促進します。		
	国が進める電力小売全面自由化等エネルギーシステム改革に関する最新の情報提供を行います。	電力システム改革対策プロジェクト 出前講座 〔環境局〕	市HPページ開設「正しく知って 賢く選択! 電力自由化」 出前講座「正しく知って 賢く選択! 電力自由化」実施:12回
	天神ビッグバンをはじめ、都市開発等の機会を捉え、福岡市独自の容積率緩和制度等を活用し、面的な省エネ・省CO2を図るスマートエネルギー街区の形成や、効率的なエネルギー利用に資する設備・システムの導入を促進します。	エネルギーの面的利用の促進 〔環境局〕	エネルギーの面的利用に関する手法・利点等の整理や、他都市事例の情報収集

●環境にやさしい交通体系の構築

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2016年度(平成28年度)>
公共交通等の利便性向上と利用促進	パークアンドライドやカーシェアリングの推進、地下鉄1日乗車券やICカード乗車券等のサービス向上等により、公共交通の利用促進を図ります。	ノーマイカーウィークデーの推進 環境1日乗車券「エコちかきっぷ」の発売 家族1日乗車券「ファミちかきっぷ」の発売 「はやかけん」を使ったパーク&ライド優待サービス 「はやかけん」を使ったレール&カーシェアサービス 商業施設等と連携したパーク&ライドの実施 〔環境局・住宅都市局・交通局〕	市政だより(7/1同時印刷物, 12/1号)等でのノーマイカーウィークデーの啓発 エコちかきっぷの販売枚数: 736,748枚 (H28.9.25発売終了) ファミちかきっぷの販売枚数: 13,521枚 (H28.10.1発売開始) 「はやかけん」を使ったパーク&ライド優待サービス 12駅17箇所 (H29年3月末) 「はやかけん」を使ったレール&カーシェアサービス 3駅6箇所 (H29年3月末) 商業施設との連携 イオンモール香椎浜等8施設で継続実施
	交通結節点における乗継利便性の向上や上屋、ベンチの設置等によるバス待ち環境の改善等、公共交通の利便性向上を進めます。	ベンチプロジェクト(ベンチ設置) ※高齢者などの外出支援事業としてバス停付近とバス路線沿い等にベンチを設置 〔保健福祉局〕 バス停の環境整備(上屋・ベンチ設置) 〔道路下水道局, 住宅都市局〕	・ベンチプロジェクト 【平成28年度新規事業】 バス停付近のベンチ設置: 22箇所 (道路下水道局が設置したベンチも含む) ・バス停の環境整備 上屋ベンチの設置 上屋 : 15箇所(見込み) ベンチ: 17箇所(見込み)
環境に配慮した道路交通施策の推進	地下鉄七隈線の延伸や基幹的なバス交通軸の検討等公共交通を主軸とした総合交通体系づくりを推進します。	地下鉄とバスの乗り継ぎ利便性向上の実施 地下鉄七隈線延伸事業 〔住宅都市局・交通局〕	地下鉄とバスの乗り継ぎ利便性向上 地下鉄六本松駅, 野芥駅構内において, 地下鉄と西鉄路線バスの車内モニターを活用した相互乗換案内情報の表示を実施 地下鉄七隈線延伸 中間駅(仮称)西・東工区, 博多駅(仮称)工区の土木本体工事(トンネル等)等 線路, 駅舎(軌道, 電気, 建築, 設備等)に関する設計 地下鉄駅構内の情報発信コーナーや交通局ホームページなどを活用した情報発信(事業効果, 進捗状況, 交通規制情報等)
	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(雑餉隈駅付近)の推進等, 踏切における渋滞解消等を図り, 道路交通の円滑化を進めます。	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(雑餉隈駅付近) 〔道路下水道局〕	事業進捗率 53.1%(決算額ベース)
	自転車走行空間の整備や使いやすい駐輪場の確保等, 自転車利用環境の向上を図ります。	総合的な自転車対策の推進(自転車通行空間の整備・駐輪場の整備) 〔道路下水道局〕	自転車通行空間の整備 整備延長: 約11.4km(累計約84.1km) 駐輪場の整備 整備台数: 1,430台(更新等), 47台(新設)
	次世代自動車の利用環境整備(EV・PHV充電設備の設置)の支援やEV, PHV, FCVの導入を促進します。	電気自動車購入等補助(再掲) 〔環境局〕	電気自動車等購入補助: 85台 電気自動車用充電設備設置補助: 1基
港湾荷役施設の省エネ化, 物流情報システムの活用等による物流の効率化等, 港湾活動における環境負荷の低減を進めます。	博多港物流ITシステム 〔港湾空港局〕	利用件数: 6,060,969件 ※アクセス件数	

●廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用の推進

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2016年度(平成28年度)>
廃棄物の減量	家庭ごみルールブックや, 出前講座をはじめ, 先駆的・効果的な取組の紹介や市民・事業者の優秀な取組の表彰等, ごみ減量の啓発を推進します。	ごみ減量広報・啓発活動 3Rステーション事業 福岡市環境行動賞(再掲) 〔環境局〕	家庭ごみルールブック(日・英・中・韓4か国語): 80,000部 家庭ごみガイド: 63,000部 引っ越しごみチラシ: 19,000部 3Rステーション入館者総数: 105,103人 ・講座等開催回数: 1,461回 参加人数: 10,342人 ・イベント開催回数: 30回 参加人数: 12,842人 ・不用品提供数 : 311,990件 福岡市環境行動賞(表彰式H28.6.7)
	排出事業者及び処理業者に対する立入指導や産業廃棄物に関する情報提供等, 減量化指導を行います。	事業所ごみ減量再資源化指導 産業廃棄物排出事業者の監視・指導 産業廃棄物処理業者の指導 〔環境局〕	事業所への再資源化指導立入指導 : 延べ1,587件 産業廃棄物排出事業者立入り件数 : 1,482件 産業廃棄物処理業者指導立入り件数 : 1,140件
資源の有効活用	蛍光灯・乾電池等の有害廃棄物について, 公共施設や販売店等で回収を行い, 再資源化を促進します。	蛍光管・乾電池回収事業 〔環境局〕	回収拠点数: 19か所 回収量: 19,948kg
	古着やレアメタル等の回収について, 民間事業者への支援等により, 資源化を促進します。	使用済小型電子機器回収事業 古着回収事業 〔環境局〕	使用済小型電子機器回収事業 回収拠点数: 63か所 回収量 : 45,897kg 古着回収事業 【平成28年度新規事業】 回収拠点数: 4か所 回収量 : 9,125kg
	事業系ごみ(食品廃棄物, 紙)の再資源化を支援します。	事業系食品廃棄物リサイクル推進事業 資源物回収協定制度 事業系古紙回収推進協議会事業 事業系ごみ資源化情報発信事業 〔環境局〕	市内のリサイクル施設を活用したリサイクルルートの構築支援を実施 資源物回収協定参加事業者数: 21事業者 事業系古紙回収システムによる古紙回収の実施 回収量: 3,198t メルマガ登録件数: 約950件 福岡エコ運動協力店登録数: 約260店 【平成28年度新規事業】

●気候変動への適応

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2016年度(平成28年度)>
自然災害に関する対策	日頃から防災の意識や避難の心構えの準備を促すため、大雨時の浸水状況と避難行動に役立つ浸水ハザードマップを提供します。	浸水ハザードマップの提供 〔市民局〕	区役所等の窓口におけるハザードマップの提供(転入者にも配付)
	地域や家庭で土砂災害警戒区域や避難場所等を確認し、いざという時に「早めの避難」を心がけてもらうため、校区毎の土砂災害ハザードマップを提供します。	土砂災害ハザードマップの提供 〔市民局〕	各区実施の土砂災害に関するフィールドワークにおいてハザードマップを使用(対象81校区へは配付済)
	重点地区を定め雨水対策を行う「雨水整備DOプラン」及び雨水対策を強化した「雨水整備レインボープラン天神」に基づき浸水対策を継続して進めます。	浸水対策事業 〔道路下水道局〕	雨水整備DOプラン:47/55地区完了 雨水整備レインボープラン天神:実施中
	計画的な間伐や造林等の水源かん養林整備を継続して実施します。	市内水源かん養林整備事業 水源林ボランティア協働事業 企業との協働事業 〔水道局〕	水源かん養林整備 育林整備(下刈14.61ha 除伐24.74ha 間伐54.75ha 作業道1500m) 造林整備(広葉樹の植林1.58ha) 水源林ボランティアによる整備活動 回数 53回 参加延べ人数 578人 企業ボランティア協定数 4団体 面積 計12.2ha
自然災害の発生により一時的に大量発生したごみの処理については、近隣市町村との相互協定や福岡市の地域防災計画、震災廃棄物処理計画及び各種業務マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応します。	防災・危機管理体制の充実・強化 災害廃棄物の収集・運搬に関する協定 〔環境局〕	平成28年熊本地震における災害廃棄物処理の課題を踏まえ、福岡市、北九州市、熊本市の3政令市間にて相互支援体制の構築に向けて協議を実施	
水資源に関する対策	異常渇水時に市民生活を守るため、渇水対策容量を持つ五ヶ山ダムの建設を推進します。	五ヶ山ダムの建設促進 〔水道局〕	H30年度供用開始に向け建設を促進
	水源かん養林の育林活動等を行い、水源地域との相互理解と連携を深めていきます。	市外水源かん養林整備支援事業 市外水源かん養基金支援事業 水源地域との交流事業 福岡市市民団体水道水源かん養等活動助成金事業 〔水道局〕	市外水源かん養林整備支援(糸島市・那珂川町) 下刈り4.40ha 除伐 3.94ha 植林0.66ha 市外水源かん養基金支援事業(朝倉市・東峰村) 造林154.32ha 再造林10.04ha 等 水源地域との交流事業 事業回数 8回 参加延べ人数 321人 福岡市市民団体水道水源かん養等活動助成金事業 事業回数 6回 参加延べ人数 229人
健康被害に関する対策	福岡市熱中症対策方針に基づき、関係局区が連携して予防・対処法の普及啓発等の熱中症対策を推進します。	熱中症にかかる情報提供 〔環境局・保健福祉局・消防局〕	「熱中症&福岡市の天気」パネル展を開催 (H28.7.25~H28.7.29) 防災メールによる暑さ指数情報を配信 (H28.5.13~H28.10.14) 市ホームページ「福岡市熱中症情報」に暑さ指数情報や熱中症による救急搬送者数を掲載 出前講座「熱中症にご用心！」を実施:15回 通勤・通学者を対象とした熱中症予防街頭キャンペーンを実施 (H28.6.30)
	打ち水の普及啓発や緑のカーテン等による日陰・クールスポットの創出を行う等暑熱環境に適応したライフスタイルの構築を推進します。	クールシェアふくおか 打ち水イベント 〔環境局〕	クールシェアふくおか 登録スポット数:285ヶ所 (公共225ヶ所, 民間60ヶ所) 打ち水イベント (天神:H28.7.20 博多:H28.7.27)
	蚊が媒介する感染症について、国内外の発生動向等を捉え、市民に対して予防の観点からホームページで注意喚起するとともに、相談窓口を紹介しします。	感染症にかかる情報提供 〔保健福祉局〕	主に南米でのジカウイルス感染症の流行を受け、ホームページに専用のページを作成し、注意喚起を実施
自然生態系に関する対策	荒廃森林の整備や海岸松林の適切な保全等、森林の保全対策を継続して行います。	荒廃森林再生事業 松くい虫防除による住環境保全対策事業 〔農林水産局〕	荒廃森林の間伐:91.68ha 防除対策として、伐倒駆除・薬剤散布・樹幹注入を実施 ・伐倒駆除:2,152本 ・薬剤地上散布:100.64ha ・樹幹注入:139本 ・地元ボランティアとの共働により、抵抗性松を植林
	博多湾環境保全計画に基づき、生物の生息状況の調査を継続して実施します。	博多湾環境保全計画の推進 〔環境局〕	生物指標モニタリング調査 貧酸素発生状況調査(5~10月) 16地点中14地点で発生
農作業に関する対策	遮光フィルム等の使用、ハウス栽培における循環扇ファンによる空気攪拌、細霧冷房(細かい霧を吹きかけることによる気温の低下)等トマトを含め各品目の高温対策に関し、福岡県・JA等と連携しながら必要な情報提供等を行います。	都市近郊野菜産地等整備事業 〔農林水産局〕	花きの省力栽培温室の整備面積:13,580.7㎡ 軟弱野菜の省力栽培温室の整備面積:8,519.8㎡ イチゴの省力栽培温室の整備:2,120㎡ ぶどうの省力栽培温室, 降雨防止品質向上施設の整備面積:4,425.1㎡ 軟弱野菜の高温対策資材:4,946.2㎡ トマトの光合成促進装置の導入:3台 花きの循環扇施設の導入:18台

●分野横断型施策

区分	取組内容	事業名等〔所管局〕	取組状況<2016年度(平成28年度)>
環境行動を担う人材の育成・情報提供の推進	市民・事業者等の自主的な取組に対して、環境教育プログラム・教材等を提供します。	出前講座等による情報提供 環境教育副読本作成 環境学習支援事業 わくわくエコ教室 わたしたちの樹プロジェクト 〔環境局〕	環境施策に関する出前講座 実施回数187回, 受講者数8,382人(15テーマ) 環境教育副読本 市内全小学校の4年生と5年生に配布 「ごみとわたしたち」 17,200部 「わたしたちのまちの環境」 17,000部 環境学習支援 実施回数197回 ※市立小学校:143校のうち, 140校で実施 わくわくエコ教室 出前講座:27回 自然観察会:29回 指導者育成プログラム:6回 わたしたちの樹プロジェクト 【平成28年度新規事業】 実施校 36校
	各主体やその取組の情報, 環境に関する必要な情報について, 広く提供します。	環境局ホームページの運用 〔環境局〕	リニューアルを実施(H29.3.28公開) アクセス件数:107,170件(8,931件/月)
	各主体の取組を支援するとともに, 主体同士の交流の場や機会を提供し, 共働・連携を促進します。	エコ発する事業 環境フェスティバル 〔環境局〕	エコ発する事業 NPO法人や市民団体への補助件数:12件 環境フェスティバル 来場者数:36,000人 出展団体:44団体
アジア・太平洋地域への環境協力	福岡方式(準好気性埋立構造)を軸とした廃棄物埋立技術の国際協力を引き続き展開します。	国際視察・研修受入(環境施策関連) 「福岡方式」の普及を含めた環境分野の技術協力協定 〔環境局〕	国際視察・研修受入 視察受入れ:55カ国251名 研修受入れ:6カ国8名
	節水型都市づくりを通じて培った経験やノウハウを活かした水道・下水道分野において, 国際協力機構(JICA)等を通じた技術協力を推進します。	水道整備に係る国際技術協力 上下水道分野における国際貢献展開事業 〔総務企画局・水道局・道路下水道局〕	水道整備に係る国際技術協力(ミャンマー連邦共和国・フィジー共和国など) 職員の海外派遣延べ人数:30人 視察・研修受入人数:59人 下水道分野に係る国際貢献展開(ミャンマー連邦共和国など) 職員の海外派遣延べ人数:28人 視察・研修受入人数:112人